

北対協融資制度のご案内

借入資格の承継について

元居住者等の方の借入資格は、継承制度に基づき生計維持関係等の要件を満たす方々に承継することができます!

また、ご本人が亡くなられた場合でも、死後承継制度に基づき、生前に生計維持関係等にあった一定の方々に承継することができます!

詳しくは「北対協札幌事務所」☎0120-404-251(通話料無料)までお問い合わせ下さい。

利用できる主な資金

資金種類	主な用途	限度額(万円)	利率(%)	償還期限(年)
農林資金	農地取得等、農畜産林業に係る資金	3,500	0.16	15年以内
商工資金	工場の設置等、商工業に係る資金	3,000	0.16	15年以内
経営資金	漁業、農畜産林業、商工業に係る運転資金	800	0.96	3年以内
生活資金	生活維持、その他臨時小口生活資金	40	1.32	5年以内
	子及び孫の進学時入学金、医療費等	120		6年以内
	介護施設入居費、介護に係る臨時的資金等	300		10年以内
修学資金	高校、大学、専門学校等の在学者の教育資金(年額)	高校 31.8 大学等 63.0	無利子	卒業後 20年以内
住宅資金	増改築や新築住宅の建設、中古住宅の購入等	3,000	0.82	30年以内

会員の皆様へ

●会員募集中!

会員の方々のご家族や知人等で千島連盟に加入されていない元島民や後継者(子・孫)の方々に是非入会をお勧め下さい。(詳細は事務局にご照会下さい。)

●会費納入のお願い

千島連盟は皆さんの会費で運営されています。(本部会費は年額2,000円)未納の方は早めに納入頂きますようお願い致します。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの影響から、2年続けて自由訪問をはじめとする全ての北方四島交流等事業が中止となり、元島民ご家族の墓参りにも行けない悔しさと寂しさは計り知れないものがあります。平和条約締結交渉の先行きが見えないなか、ビザなし渡航の早期再開を切に願うばかりです。

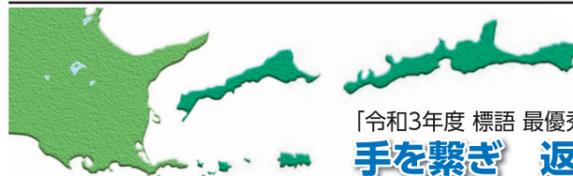
2022年の干支は壬寅(みずのえ・とら)です。壬寅には、「新しく立ち上がること」、「生まれたものが成長すること」という縁起の良さを表す干支なので、新型コロナ感染症が終息し、皆さんと一緒に北方領土返還運動が出来るといいですね。(事務局長 松本)

千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部通信 **望郷** Vol.12

発行日/令和4年1月1日
題字/宮脇 田鶴子

発行者/千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部

〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地 中標津町役場内
TEL(0153)73-3111(内線525)・FAX(0153)73-5333



「令和3年度 標語 最優秀賞」
手を繋ぎ 返還願う 大きな輪



中標津支部長
館下 雅志

年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆さまにはご健勝にて令和4年の新春を迎えられたこととお慶び申し上げますとともに、当支部の協賛団体としてご支援頂いております団体・事業所様には感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと「北方領土ネット検定」初級・中級・上級に231名の皆さまに参加を頂き93名が合格しました。8月には「北方領土パネル展」を総合文化会館で開催、10月にはAコープある様と東武サウスヒルズ様のご協力のもと中標津町北方領土対策係と「街頭啓発」を行ない啓発グッズ配布することができました。

残念なのは、コロナ禍での北方墓参・自由訪問・ビザなし交流が昨年も実施出来ませんでした。しかしながら羅臼支部主催の洋上慰霊に田中青年部長と参加し、島に残されている御霊に手を合わせ一日も早く北方四島が戻ることを願ったところです。

本年もコロナ禍で北方領土問題の取り巻く環境は大変厳しさを増していくと思われませんが、元島民の年齢の平均は86歳になり、まだまだ元島民が元気なうちに故郷(島)に行かせてあげたいと考えています。この思いをしっかしと持ち、外交交渉を支え、国民世論の喚起を高め、啓発活動を行っていきます。会員の皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げ新年のご挨拶と致します。



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

青年部の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年新型コロナウイルス感染症の猛威で、青年部事業もほぼ行われませんでした。池田副部長の頑張りにて、北方領土ネット検定は、何とか行うことが出来ました。また8月には親会との協力により、文化会館にて北方領土パネル展も行うことが出来、少しほっとしたところではあります。また啓発事業用のマスクも作成し、青年部員が集まったの事業があれば皆様にも配りたかったのですが、集まれる機会にします。出来るところから少しずつやっておけると良いのかなあと思った1年でした。

2022年度は、何とか総会等含めて、皆さんと一緒に活動出来ればと願っております。北方領土問題がなかなか進まない中、皆さんも悶々としているとは思いますが、一緒に活動してまいりましょう。



青年部長
田中 晴樹



令和3年度の啓発事業実施報告

【北方領土ネット検定事業の実施】



上級景品
(なかしべつミルクポーグ)

中止となった「なかしべつ夏まつり」会場での北方領土返還要求住民大会に代わる啓発事業として「北方領土ネット検定」を支部青年部の全面協力を得て実施。

コロナ禍における啓発活動として北方領土問題への関心を少しでも深めてもらおうと4年ぶりに再開し、全国から過去最多となる231名(道外120名、道内111名)の方から参加をいただきました。

北方領土に関する諸問題(上級・中級・初級で各級25問)の「ネット検定」を青年部のホームページ「望郷」で掲載し、インターネットによる回答方式で実施し、今回は85点以上の方を合格者として「認定証」を送付しました。

また、各級上位5名の方に景品を贈呈しました。検定結果は以下のとおりです。

- ・初級編 参加者131名 (合格者53名 合格率40.5%)
- ・中級編 参加者 55名 (合格者31名 合格率56.4%)
- ・上級編 参加者 45名 (合格者 9名 合格率20.0%)



初級景品
(標津羊羹)



中級景品
(なかしべつ乳製品詰合)



合格認定書

【北方領土パネル展の実施】



8月の「北方領土返還要求運動強調月間」啓発事業として7月30日から8月13日まで中標津町総合文化会館で「北方領土パネル展」を開催しました。

今回は、連盟本部が新しく作成した戦前の四島の様子モノクロ写真をカラー化したパネルを展示しました。

展示場には「署名コーナー」を設けるとともに、千島連盟後継者活動委員会が制作した啓発DVD(北方四島シミュレーション飛行)を放映し、多数の来場者に北方領土問題を知っていただく良い機会となりました。

【街頭啓発事業の実施】



新型コロナウィルス感染症の拡大により、対面での署名活動が出来ない現状を鑑み、10月16日(土)、Aコープ中標津店前と東武サウスヒルズ前で、中標津町の協力を得ながら感染リスクを最小限に抑える為店舗前での啓発活動を実施し、来客者への呼びかけと啓発資材の配布を行い、北方領土返還要求運動に対する町民の理解と協力をお願いしました。



INFORMATION



～支部のお知らせ～

佐藤健夫前支部長が北方担当大臣表彰受賞!



北方領土返還要求運動の推進に貢献し、顕著な功績のあった方に対する令和3年度北方担当大臣表彰を前支部長の佐藤健夫氏が受賞されました。

本年度受賞された方は、道央支部の大塚小彌太氏、釧路支部(前中標津支部)の佐藤健夫氏、根室支部の古林貞夫氏、鈴木咲子氏の4名で、表彰式は12月22日に内閣府北方担当大臣室で行われました。



ご支援ありがとうございます

昨年も町内の19団体・事業所から当支部に対し多大なるご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。ご支援賜りました賛助金は北方領土返還要求運動に活用してまいります。ご支援いただきました団体・事業所は以下の皆様です。(順不同)

- 中標津町農協・根室生産連・計根別農協・中標津町商工会・釧根開発(株)・廣木建設(株)・小針土建(株)・山洋建設(株) 第一宅建(株)・(有)広 栄・(株)寿 宴・(有)守 田・(株)味のオーハシ・雨宮印刷(株)・(株)ケイセイ中標津出張所・中標津林業(株) 横内林業(株)・(株)カネヨ木材・(株)館下印刷所

札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)で啓発活動ブース展示中!

札幌へお出かけの際には是非ご覧下さい。

北方領土
WHAT TO KNOW THE NORTHERN TERRITORIES

知っている? わたしたちの北方領土

入場無料
ぜひご覧ください!

北方領土返還要求啓発活動ブース in チ・カ・ホ

2021 2022
期間 10/19～2/20 11:00～17:00

※毎年度の総選挙及び「チ・カ・ホ」における設備等改良計画は実施中です。また、新型コロナウイルス感染症の発生により休館する場合があります。開館状況は下記URLにてお知らせいたします。
*https://www.pref.hokkaido.lg.jp/intr/081602.html

場所 札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ) 北大通交差点店(西) (札幌市中央区大通西4丁目) ※18HYA CAFE隣

展示内容
レゴ®で作成した北方領土や北方領土関係の地図 (郵便局内148号) のジオラマ
北方領土の概要や歴史館内の魅力などを紹介したショートムービーやパネル

お問い合わせ 北海道連盟北方領土対策本部北方領土対策課 011-204-5069 (直通)

北方領土の資料を探しています

お気軽に資料受付事務所までご連絡下さい。

かけがえない記憶を未来へつなぐ
北方領土を知るための資料を探しています

北方領土関連資料をご寄贈ください

各家庭や個人記録、日記や手帳、新聞や雑誌、地図、当時の生活道具、北方領土返還運動に関わられたポストカード、文庫など幅広く集めています。

寄附資料のイメージ

- 古い写真
- 手帳
- 日記
- 新聞
- 雑誌
- 地図
- 生活道具
- ポストカード
- 文庫

✓ 戦前・戦後直後の北方領土での暮らしの資料
✓ 引揚げ時の状況とその後暮らしの資料
✓ 北方領土返還運動の資料
✓ 江戸・明治期以降の歴史・文化などの資料

資料をお持ちの方をご存知でしたらご紹介をお願いします。

詳しくは各電線・Eメールでお気軽にお問い合わせください。

資料受付事務局 Tel: 0120-160-175 Fax: 0120-165-175
Eメール: hoppou-shiryu@oscar-japan.com

1 資料の提供を希望する場合は、資料の整理・分類・写真撮影をお願いします。
2 本誌「望郷」に掲載する場合は、掲載料がかかります。
3 本誌「望郷」に掲載しない場合は、掲載料はかかりません。
4 本誌「望郷」に掲載する場合は、掲載料がかかります。

独立行政法人北方領土問題対策委員会